



特集

旧西友ビルに、ワクチン大規模接種会場設置

6月3日から開会した小金井市議会・令和3年第2回定例会(6月議会)は6月25日に予定通り閉会しました。旧西友があった建物に大規模接種会場(モデルナ社製)を設置するという話が湧き出てきて、そのための一般会計補正予算(第6回)を本会議で即決する事態に。小金井市のコロナワクチン接種は順調に進んでいます、動きが目まぐるしいです(最新情報は常に市のHPをご確認ください)。

大規模接種会場の概要 <補正予算>1億9,400万円

- 実施期間** 7月14日(水)～9月5日(日)
- 会場** 旧西友小金井店(現在未使用)2・3Fフロア
- 曜日・時間** 水・木・日→8:45～14:15迄受付
土→13:15～16:00受付
- 対象** 18歳以上の1万5,000人(市民限定、市民優先で調整中)合計3万回分を確保

Q. もっと長期間の設置でないのは、なぜ?

A. 建築基準法などの関係で、2ヶ月限定という設置に長期的に使うのであれば、法令に照らして建築確認と建物改修に時間とコストをかける必要があり、今回は、特例が認められる3ヶ月以内の使用で改修設置することになりました。

接種対象・スケジュール

60-64歳 / 基礎疾患有り / 高齢福祉施設等従事者	40-59歳 / 児童福祉施設等の従事者	16-39歳
6/24 予約開始 7/1～接種	7/1 予約開始 7/8～接種	7/8 予約開始 7/14～接種

接種会場

- 1 市内47の指定医療機関
- 2 大規模接種会場

○今後集団接種会場は閉じ、大規模接種会場に集約

大規模接種会場で医療資源・体制を取らないといけなこともあり、保健センターや7月末までの予定の緑センターはすべて閉じます(7月上旬に保健センターで接種した方向けの2回接種日として7月22・24・25のみ開設)。今後設置を予定していた東小学校&南中学校の体育館での集団接種も開設しない見込みです。

○背景には、ファイザー社製ワクチン供給が想定外に「絞られる」という事情が。一転、こちらも予定通りの供給へ。

大規模接種会場設置は、ファイザー社製ワクチンの供給量が不安定であることに起因します。小金井市は高齢者向け接種が進み、7月初旬には接種を希望する高齢者が完了する見込みで、いち早く次のフェーズに移ろうと画策していたところ、予定されていたファイザー社製ワクチンの今後の供給量が「絞られる」という話になり、希望する市民にワクチン接種を早く完了できるようにするために、大規模接種会場の設置を厚生労働省と調整してきたといえます。しかし、その後7月の供給も市の希望通りのファイザー社製ワクチン供給が決まり、嬉しい誤算となりました。

こがおもからの意見・要望

- ① LINEでの接種予約ができるように
- ② 小さなお子さん連れの方への配慮(保育やベビーカー、付き添いなど)
- ③ 予算の空調設備コストの抑制(予算の75%を占める)

小金井市医師会・薬剤師会・訪問看護連絡会等の関係者および市役所職員のご尽力で高齢者接種は非常に順調。素晴らしい仕事をしていただいています、大規模接種会場設置にあたり以下の点を要望しました。

定例会
ピックアップ!

今定例会で市長から提案された議案をすべて可決。補正予算3件のうち予算特別委員会で審査した一般会計補正予算(第7回)の内容についてご紹介します。

一般会計補正予算(第7回)

補正
予算額

3億8332.5万円

歳出(主な事業)

- PCR検査費等補助金事業 9,825.4万円
- 子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)事業 7,975.5万円
- 消費者行政強化交付金事業 166.1万円
- コミュニティバス再編事業 972.3万円
- 学校ネットワーク構築事業(小学校) 4,393.1万円
- 学校ネットワーク構築事業(中学校) 2,543.4万円
- 基金積立 1億730.7万円
- 公民館東分館ステップリフト改修工事 525.8万円

国庫補助金 9,050.3万円
都補助金 9,991.5万円
寄付金 1億730.7万円
基金繰入金 8,000万円
雑入 560万円



やっと改修

事業を1年延伸するための経費

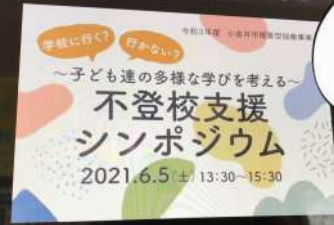
特定の事業所向け

住民税非課税の子育て世帯向け

Topics



協働事業・不登校シンポジウムを視聴



「不登校でも、大丈夫!」という言葉は、とても印象的でした

6/5(土)、「子ども達の多様な学びを考える～不登校支援シンポジウム」(令和3年度小金井市提案型協働事業)に参加。講師は石井志昂さん(NPO法人全国不登校新聞社編集長)。定員設定150人、満員御礼状態でした(大盛況!)。

都、公道での聖火リレーを「中止」へ



6月15日号の市報で聖火リレー特集、交通規制のお知らせ掲載された後に...

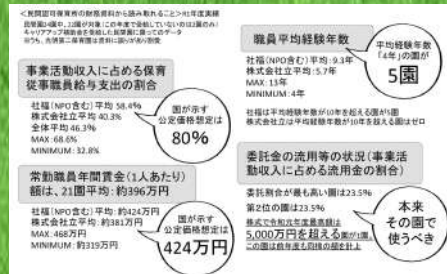
都は6月下旬、公道での聖火リレーの中止を発表しました。府中の東京競馬場にてセレモニーのみ行われるようです。

白井の一般質問から

水谷の一般質問から

民間認可保育所の「人件費割合」、32.8%の園も

緊急事態宣言下でも、学校施設利用を認めて!



14施設中7施設が「委託費流用」を実施。流用が5,000万円を超える園も

学校施設が使えず、公園やひろばには人が集まり過密状態に

小金井市の民間保育施設に関する調査を進めました。都と市に財務関係資料を情報公開請求して得た「保育従事者の人件費割合」などポイントまとめたものです。「事業活動収入に占める保育従事職員給与支出(人件費)の割合」は、公定価格で80%目安とされているところ、社福(NPO含む)平均が58.4%、株式会社立平均が40.3%。最も低いところで32.8%という園もあります。市はこれらの数値をみても特段反応を示してませんが、何らかの基準や数値が低い園に聞き取りをなすことで課題を把握する必要があるのではないのでしょうか。

今年度の学童保育の利用率(学童保育所登録児童数・市立小学校在籍児童数)が45%になり、10年前と比較して17%も増加。さらなみ学童ではなんと59%!学童以外の子どもの居場所の重要性がさらに増えます。緊急事態宣言下、放課後子ども教室や学校施設利用が中止になる一方、公園やひろばには人が集まり過密状態に...。市教育委員会は「都教育委員会の求めに応じて中止している」と言いますが、緊急事態宣言下でも施設利用を続けている自治体が多摩26市のうち15市もあり(5月30日時点)、小金井でも再開を求めました。

市政報告&意見交換会

イベント告知

7/17 Sat 15:00~17:00 オンライン 議会カフェ

7/19 Mon 19:30~21:30 オンライン 議会ナイト

参加費
無料

小金井市の「今」と「今後の課題」がわかる!



※参加される方は、以下の何らかの手段でご連絡ください

問い合わせ・
ご意見はコチラへ



小金井市議会 会派

小金井ももしろくする会

【事務所】東町4-38-27 201号

kogaomo.com/

QRでWEBへ
簡単アクセス



白井 亨 (幹事長/小金井市議会議員・3期目)

水谷 たかこ (副幹事長/小金井市議会議員・2期目)

総務企画委員、議会運営委員、庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員(委員長)

厚生文教委員、行財政改革推進調査特別委員会(副委員長)

✉ shirai10629@gmail.com

✉ tamimin612@gmail.com

☎ 080-4004-5927

☎ 090-4799-0680

